

## 令和4年度第1回袖ヶ浦市社会教育委員会議

1 開催日時 令和4年5月20日 午後3時開会

2 開催場所 袖ヶ浦市役所 旧館3階大会議室

3 出席委員

委員	北原 政志	委員	稲垣 昭彦
委員	松井 恭子	委員	石井 ゆみ子
委員	田中 雪夫	委員	小泉 康
委員	畠山 真一	委員	佐々木 眞由美
委員	木村 育子	委員	西田 隆司
委員	葛田 圭亮	委員	岡田 康

4 欠席委員

委員	二宮 義文	委員	中山 正紀
委員	在原 潤		

5 出席職員

教育長	御園 朋夫	郷土博物館館長	西原 崇浩
生涯学習課長	高浦 正充	生涯学習課副主査	宮澤 彩花
スポーツ振興課長	鈴木 靖彦	生涯学習課主任主事	川俣 雄平
市民会館館長	濱崎 雅仁	生涯学習課社会教育班長	柳井 健
中央図書館館長	藤尾 善之		

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

7 議題

(1) 令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

8 報告・連絡

(1) 令和3年度社会教育(体育)事業の実施報告について

(2) 令和4年度教育基本方針及び目標について

- (3) 第41期(令和4年度)市民三学大学講座について
- (4) 令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について
- (5) 委員の推薦について

## 9 その他

- (1) 次回の社会教育委員会議について
- (2) 次回の会議日程について
- (3) 令和4年度君津地方社会教育連絡協議会第1回正副会長会議について
- (4) 令和4年度そでがうらわんぱくクエストについて

## 10 議事

### 議題(1) 令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

【資料3ページから6ページを説明】・・・事務局柳井

小泉委員：スポーツ協会の新春マラソン大会は、勝ち負けではなく、年齢に合わせた体制づくりができないか。以前は年代別に競技が分かれていた。これは要望である。

畠山委員：以前は距離と年代別に分けて競技を行っていたが、現状では5Km一般の部、10Km一般の部で実施している。運営上の問題があり、スポーツ協会側の高齢化により競技の振り分けが難しいことと、参加者数が少ない年代があるため、現在の競技内容とさせていただいた。要望として受け取らせていただき、今後検討したい。

小泉委員：社会教育関係団体連絡協議会への交付額の内訳は何か。

高浦生涯学習課長：職員3人分の経費である。

松井委員：次の事業報告に関連するが、昨年度、新型コロナの影響でかなりの事業が中止となっていると思うが、補助金の執行残はいくらか。

佐々木副委員長：資料7ページを見る限り、執行残は2,000千円程度か。

高浦生涯学習課長：令和3年度の補助金の総額は令和4年度の補助額と同等であるが、新型コロナの影響で中止となった事業があったため、実際に実施できた分の事業費のみを対象に補助金を交付しており、結果、2,000千円程度の減となっている。

石井委員：補助率は1/2ということだが、資料6ページの表に団体ごとの総事業費と、収入のある団体は自主財源額を追記してもらえたら納得しやすい。

高浦生涯学習課長：今後、わかりやすい資料になるよう見直します。

田中委員長：子ども会育成会連絡協議会では、ジュニアリーダー養成事業、子どもスポーツ大会、房総子どもかるた大会は100%補助事業となっているのでご承知おき願いたい。

他になれば、ここで採決をとります。令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について、賛成の場合は挙手をお願いします。

(全員賛成)

田中委員長：それでは、令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について、全員賛成となりました。

報告・連絡（1）令和3年度社会教育（体育）事業の実施報告について

【資料7ページから21ページ及び別冊「生涯学習の記録」を説明】・・・各担当

小泉委員：生涯学習ボランティア促進事業について、社会教育推進員養成講座及び保育ボランティア養成講座の参加人数と比較して事業費が多いのでは。また、ちば施設予約システムの経費としておよそ7,000千円を毎年払っているとのことだが、その費用対効果は。

宮澤副主査：社会教育推進員養成講座と保育ボランティア養成講座は、新任者を対象に実施している。

高浦生涯学習課長：養成講座の参加人数は、新任者のうちで参加された人数を記載しているものであり、生涯学習ボランティア促進事業の事業費1,787千円は、64名いる社会教育推進員へ毎月支払っている報償金である。

川俣主任主事：ちば施設予約システムの7,009千円は、令和3年度から新たに5年契約を締結した影響で、初期導入費3,500千円の支払いが令和3年度のみを上乗せされたものであり、7,009千円を毎年支払っているものではない。

小泉委員：つまり、システム経費としては、毎年およそ3,500千円を払っているのか。

高浦生涯学習課長：そうである。

小泉委員：昔は公民館に連絡して予約していたが、ちば施設予約システムを導入した効果はどうなっているのか。

畠山委員：ちば施設予約システムは私も利用しており、常に空き状況を見

られ、空いたらすぐに予約を入れることができるので、非常に便利で活用している。費用対効果については、システム導入後の施設の利用率がどれだけ上がったのかがわかれば、それで判断できるのでは。また、このシステムは複数の自治体が加入していることで必要経費を下げていると思う。

川俣主任主事：千葉県内で12の自治体がこのシステムの利用に参加しており、今年度から君津市が参加したため、必要経費は以前よりも減少している。なお、費用対効果については次回以降でご説明します。

小泉委員：長浦公民館の小中学校家庭教育学級がオンラインになったようだが、その成果と広がりはどうか。

濱崎市民会館館長：事前申込みをした方にパスワードを配付して参加できるようにしたため、誰でも参加できるものではない。また、オンライン提供ができる講師を選定したため、施設環境は整っていないことから、まだ広がりには期待できるものではない。

小泉委員：家庭教育学級は、おそらく各公民館でお荷物になっている事業かと思う。オンラインだと全館で一斉に開催できるメリットがあるのでは。

濱崎市民会館館長：全ての小中学校のPTAを対象に年1回合同講演会を行っているが、今回はこれをオンラインで実施した。家庭教育学級の参加者がなかなか集まらないのは以前からの課題であるが、2年ほど前に家庭教育学級実施の手引きを作成し、PTAだけでなく学校にも参加してもらおうようにしている。また、昭和中学校では授業参観を3日に分けて実施したが、その際に1時間程度を家庭教育学級に当てさせていただいた。

小泉委員：博物館運営事業について、君津地方公立博物館協議会第1回研修会の参加人数が9名なのに対し、事業費が5,495千円となっている理由は。

西原郷土博物館長：事業費の主な内訳は、博物館の受付の方の経費である。

小泉委員：図書館には、こんな本だれが読むのかというような新着本がたくさん並んでいるが、1度も読まれずに書庫に保管される本はないか。購入する本はどうやって選定しているのか。

藤尾中央図書館長：図書の選定方法は、日本十進分類法に基づき10のジャンルに予算を配分し、司書資格を有する職員を中心に選定し、選書会議で検討したうえで購入している。中には内容が固い本もあるが、公共図書館として今後の調査研究に繋がるような図書も幅

広く購入するよう努めている。毎月テーマを決めた特設コーナーをつくり、柔らかい本から専門書まで幅広く紹介するなど、利用の少ない本も市民に手を取ってもらうよう努力している。

小泉委員：予算が余っているからという理由で図書を購入してないか。

藤尾中央図書館長：そのようなことはない。

小泉委員：県民体育大会選手派遣事業について、ユニフォーム代が190千円との説明があったが、記載されている事業費は1,900千円となっている。

鈴木スポーツ振興課長：先ほども説明したが、事業費は誤って予算額を記載したものであり、確認して訂正する。

田中委員長：スポーツ振興課の事業費については、次回の会議の際に訂正してもらえるか。

鈴木スポーツ振興課長：訂正する。

報告・連絡（2）令和3年度教育基本方針及び目標について

【資料22ページから35ページを説明】・・・事務局柳井

小泉委員：資料29ページに「公民館、図書館、博物館の講座等の充実」と記載されているが、新たに実施を予定している事業はあるか。

濱崎市民会館館長：市民会館では、昭和地区の特性として袖ヶ浦駅前地区に若い住民が増えているため、地域人材育成講座で昭和地区を歩いてもらってマップ作りをしてもらうことなどを考えている。

西原郷土博物館長：博物館では、数年前から縄文に特化した事業を3年ほど実施しており、今後は考古学に特化した事業の実施を検討している。

小泉委員：今までと同様の講座をやっているとジリ貧になるため、より魅力的な講座を積極的に組んでいくことが必要。巣ごもりしているお年寄りにどうやって来てもらうかという課題を解決するため、魅力的な講座を実施してもらいたい。

藤尾中央図書館長：図書館では、新たに電子書籍の貸し出しを予定している。図書館に来なくてもWEB上で図書を借りることができるため、特に図書館の利用が少ない10代後半から現役世代に対してアピールしていきたい。

小泉委員：地域課題という言葉が多く使われているが、地域のニーズに合わせた講座の実施を意識してもらえないか。

濱崎市民会館館長：地域のニーズに合わせることは大事な観点だと考えている。今までは多くの方に集まってもらうため、楽しい催しに片寄りが

ちになった時期がある。そうではなく、地域のことを見つめ直し、地域でどんなことが困っているのかを公民館の講座で取り上げようとしており、地域課題という言葉を使用している。

小泉委員：これは要望だが、資料32ページに「スポーツ・レクリエーション施設の環境整備」とあるが、昭和地区には市民会館はあるものの運動施設がない。運動施設を利用するためには学校施設の開放を活用するしかない。今後、昭和地区にも運動施設を建設する計画はないか。

鈴木スポーツ振興課長：昭和地区に運動施設がないことは昭和ふらっとスポーツクラブの設立当初から意見として伺っているが、現状では、昭和地区への運動施設の新設予定はない。

小泉委員：そんなに大きな運動施設ではなく、公民館のような施設で構わない。

田中委員長：運動施設については、他地区の施設を利用してはどうでしょうか。

報告・連絡（3）第41期（令和4年度）市民三学大学講座について

【資料36ページから37ページを説明】・・・川俣主任主事

報告・連絡（4）令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について

【資料38ページから39ページを説明】・・・宮澤副主査

小泉委員：袖ヶ浦市の社会教育の根幹をなすのが市民三学大学だと思うが、年2回のイベントのような講演をやって済んでしまっている状況であり、昨年と同じように、昨年と同じように、ということもずっと言っているだけのような気がする。新たな時代が変わって来ているのに、何もそれを変えようとしていない。前が大変だったからどんどんこんな風になって来ちゃったのはわかったが、前にこうなった経緯を教えてほしいと言ったのにそのままになってしまった。今後どうすべきか検討してほしい。今年はこのとおり計画されてしまったのでしようがないが、次年度に向けて1年間かけて三学大学という名前が付くような事業としていくよう考えてほしい。

岡田委員：私もそう思う。昔は年6回開催していた。佐藤一斎の教え、基本姿勢を大事にしてほしいとつくづく思う。

田中委員長：今の意見を踏まえ、次年度以降、事務局は開催回数を増やすなど検討していただきたい。

高浦生涯学習課長：ご意見ありがとうございます。

田中委員長：青少年健全育成推進大会について、各団体への動員依頼はどうなるのか。

宮澤副主査：動員依頼は6月上旬ごろの発送を予定している。

#### 報告・連絡（5）委員の推薦について

【資料40ページから41ページを説明】・・・事務局柳井

事務局柳井：推薦の期限までに会議の開催が無かったため、委員長と協議をして、青少年健全育成推進大会実行委員に畠山委員、青少年育成袖ヶ浦市民会議理事に田中委員長を推薦した。

（質疑等なし）

#### その他（1）次回の社会教育委員会について

稲垣副委員長：事務局にお願いですが、前の会議にて、事務局から社会教育委員の進め方や事業の内容のあり方などの資料をもらい、今後、社会教育委員として今後の活動のあり方などの話をする事となっていた。市民三学大学講座のあり方などは、以前に生涯学習課から諮問されて検討した経緯もあるので、次回の会議の時にその時間を取っていただくよう調整してほしい。

（質疑等なし）

#### その他（2）次回の会議日程について

事務局柳井：次回の会議日程について、7月8日（金）から15日（金）へ変更したい。

（質疑等なし）

#### その他（3）令和4年度君津地方社会教育連絡協議会第1回正副会長会議について

事務局柳井：5月23日（月）に開催され、二宮委員、高浦生涯学習課長、柳井が出席すると報告した。

（質疑等なし）

#### その他（4）令和4年度そでがうらわんぱくクエスト事業について

事務局柳井：過去2年間中止したわんぱくクエストについて、新型コロナウイルス感染予防に配慮したうえで、内容を変更して実施する予定であると報告した。

(質疑等なし)

午後5時00分閉会



令和4年度第1回

# 社会教育委員会議

日 時 令和4年5月20日（金）  
午後3時～午後4時30分  
場 所 袖ヶ浦市役所 旧館3階大会議室

## 次 第

- 1 開会のことば
- 2 委嘱状交付
- 3 委員長あいさつ
- 4 教育長あいさつ
- 5 自己紹介
- 6 社会教育委員について
- 7 議 題
  - (1) 令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について
- 8 報告・連絡
  - (1) 令和3年度社会教育（体育）事業の実施報告について
  - (2) 令和4年度教育基本方針及び目標について
  - (3) 第41期（令和4年度）市民三学大学講座について
  - (4) 令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について
  - (5) 委員の推薦について
- 9 その他
- 10 閉会のことば

## 第26期袖ヶ浦市社会教育委員名簿

No.	氏名	性別	選出区分	備考
1	きたはら まさし 北原 政志	男	学校教育（袖ヶ浦市小中学校長会）	1期目
2	まつい きょうこ 松井 恭子	女	学校教育（袖ヶ浦市読書指導員）	6期目
3	にのみや よしふみ 二宮 義文	男	社会教育（袖ヶ浦市少年野球連盟）	11期目
4	委員長 たなか ゆきお 田中 雪夫	男	社会教育（袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会）	8期目
5	はたけやま しんいち 畠山 真一	男	社会教育（袖ヶ浦市スポーツ協会）	1期目
6	きむら いくこ 木村 育子	女	社会教育（袖ヶ浦市音楽協会）	6期目
7	ありはら じゅん 在原 潤	男	社会教育（青少年相談員連絡協議会）	3期目
8	くずた けいすけ 葛田 圭亮	男	社会教育（袖ヶ浦市PTA連絡協議会）	1期目
9	副委員長 いながき あきひこ 稲垣 昭彦	男	社会教育（袖ヶ浦市文化協会）	5期目
10	いしい ゆみこ 石井 ゆみ子	女	家庭教育（保育ボランティアグループ ひよこの会）	4期目
11	こいずみ やすし 小泉 康	男	学識経験者	3期目
12	副委員長 ささき まゆみ 佐々木 真由美	女	学識経験者	8期目
13	なかやま まさき 中山 正紀	男	学識経験者	5期目
14	にしだ たかし 西田 隆司	男	学識経験者	2期目
15	おかだ やすし 岡田 康	男	学識経験者	2期目

委員任期 令和3年7月 1日から令和5年6月30日

補欠委員任期 令和4年4月28日から令和5年6月30日

## ○袖ヶ浦市社会教育委員に関する条例

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条第1項の規定により、袖ヶ浦市社会教育委員（以下「委員」という。）を置く。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、袖ヶ浦市教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、15人以内とする。

第2条 委員の任期は2年とし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3条 袖ヶ浦市教育委員会は、特別の事情がある場合には、委員の任期中でも委嘱を解くことができる。

第4条 委員がその職務を行うために要する費用は、これを弁償する。

2 前項の費用弁償については旅費とみなし、袖ヶ浦市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和46年条例第26号）の例によって支給するものとする。

第5条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他運営に関し、必要な事項は規則で定める。

## ○袖ヶ浦市社会教育委員会会議運営規則

(趣旨)

第1条 この規則は、法令並びに袖ヶ浦市社会教育委員に関する条例（昭和46年条例第73号）第5条の規定により社会教育委員会会議の運営について定めるものとする。

(委員長及び副委員長)

第2条 社会教育委員（以下「委員」という。）の会議には、委員の互選による委員長及び副委員長を置くものとする。

第3条 委員長及び副委員長の任期は、2年とする。ただし、再選されることができる。

第4条 委員長は、委員の会議を主宰する。

第5条 副委員長は、委員長を助け、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を行う。

(会議の招集)

第6条 委員の会議は、委員長が招集する。

第7条 会議開催の場所及び日時は、会議に付議すべき事件とともに委員長があらかじめ、これを通知しなければならない。

第8条 招集は、開会の日前3日までにこれを通知しなければならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。

(会議)

第9条 委員の会議は、委員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。

2 委員の会議の議決は、出席者の過半数できめる。

(定例会及び臨時会)

第10条 委員の会議は、定例会及び臨時会とする。

第11条 定例会は、年2回以上これを招集しなければならない。

第12条 臨時会は必要がある場合において、その事件に限りこれを招集する。

第13条 会議招集の通知後に急を要する事件があるときは、第8条及び前条の規定にかかわらず、直ちにこれを会議に付議することができる。

(説明、資料の要求)

第14条 委員は、会議において関係職員に対し説明又は資料の提出を求めることができる。

(関係職員の出席)

第15条 関係職員は、会議に出席して意見を述べるができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、委員の会議に必要な事項は、別にこれを定める。

(会議の庶務)

第17条 委員の会議に関する庶務は、教育委員会生涯学習課で行う。

令和4年度第1回

## 社会教育委員会議 資料

日 時 令和4年5月20日（金）

午後3時～午後4時30分

場 所 袖ヶ浦市役所 旧館3階大会議室

## 目 次

令和4年度袖ヶ浦市教育委員会事務局名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～ P 2

### 次第7 議 題

(1) 令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について・・・ P 3 ～ P 6

### 次第8 報 告 ・ 連 絡

(1) 令和3年度社会教育（体育）事業の実施報告について・・・ P 7 ～ P 21

別冊「生涯学習の記録」（当日配布）

(2) 令和4年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標について・・・・ P 22 ～ P 35

(3) 第41期（令和4年度）市民三学大学講座について・・・・ P 36 ～ P 37

(4) 令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について・・・・ P 38 ～ P 39

(5) 委員の推薦について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 40 ～ P 41

令和4年度袖ヶ浦市教育委員会事務局名簿

教 育 部

袖ヶ浦市役所 坂戸市場1-1	
教 育 長	御 園 朋 夫
教育部長	小 阪 潤 一 郎

生 涯 学 習 課

袖ヶ浦市役所 坂戸市場1-1 電話62-3743		
参 事	高 浦 正 充	生涯学習課長取扱
班 長	田 中 大 介	
班 長	柳 井 健	
主 幹	能 城 秀 喜	
副 主 幹	小 川 修 也	
副 主 査	石 井 祐 樹	
副 主 査	宮 澤 彩 花	
学 芸 員	鎌 田 望 里	
学 芸 員	助 川 諒	
主任主事	川 俣 雄 平	
主 事	亀 井 翔 太	

ス ポ ー ツ 振 興 課

袖ヶ浦市役所 坂戸市場1-1 電話62-3791		
課 長	鈴 木 靖 彦	
副 課 長	川 西 正 宏	
主 幹	藤 平 秀 一	
主 査	松 田 恭 輔	
主 事	柴 田 彪 雅	

市 民 会 館 ・ 各 公 民 館

市民会館 坂戸市場1566 電話62-3135		
館 長	濱 崎 雅 仁	
副 主 幹	三 沢 徹	
副 主 査	馬 淵 貴 裕	
副 主 査	中 條 はるな	
平川公民館 横田115-1 電話75-2195		
館 長	中 畑 浩 治	平川行政センター所長併任
顧 問	今 宮 公 雄	
主 査	林 涼 子	
副 主 査	嘉 茂 尚 人	
主 事	南 端 彩 桜 里	



## 市 民 会 館 ・ 各 公 民 館

長浦公民館 蔵波513-1 電話62-5713	
館 長 塩 谷 利 之	長浦行政センター所長併任
顧 問 地 引 等	
主 査 鈴 木 恵 子	
主 査 前 田 雅 之	
副 主 査 富 士 井 雄 太	
根形公民館 下新田1277 電話62-6161	
館 長 大 田 知 司	
顧 問 平 賀 栄 三 郎	
主 幹 葛 田 陽 子	
主 事 小 倉 康 嗣	
平岡公民館 野里1563-1 電話75-6677	
館 長 鹿 嶋 章 夫	
顧 問 在 原 徹	
主 査 岡 本 ヤヨイ	
主任主事 前 田 優 太	

## 郷 土 博 物 館

下新田1133 電話63-0811	
館 長 西 原 崇 浩	
顧 問 井 口 崇	
主 幹 稲 葉 理 恵	
主 幹 桐 村 久 美 子	
副 主 査 和 田 富 士 子	
副 主 査 鈴 木 隆 幸	
副 主 査 水 流 拓 馬	

## 中央図書館 ・ 長浦おかのうえ図書館

中央図書館 坂戸市場1393-2 電話63-4646	
館 長 藤 尾 善 之	奉仕班長事務取扱
主 幹 堀 野 仁 美	
班 長 芦 田 敏 宏	
主 査 相 武 麻 衣 子	
主 査 上 村 千 恵	
副 主 査 佐 藤 寛 子	
副 主 査 高 木 佳 代 子	
副 主 査 飯 塚 実 里	
長浦おかのうえ図書館 蔵波634-1 電話64-1046	
館 長 須 田 紀 子	
副 主 幹 小 倉 かおり	
副 主 幹 矢 倉 朋 子	
副 主 査 梨 本 和 彦	
副 主 査 立 岡 大 輔	

※ 顧問は、館長を補佐し、館運営及び地域連携に助言と指導を与える。

## 議題（１） 令和４年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

### 1 提案理由

社会教育法第13条の規定による社会教育関係団体に対する補助金の交付に当たり、令和4年度の要望がありましたので、社会教育委員の意見を聴くものであります。

社会教育法第13条において、地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合は、**あらかじめ社会教育委員の意見を聴いて行わなければならない**とされています。

これは、本来、自由で自主的な活動を主とする社会教育関係団体に対し、行政が補助金を支出することによって、団体に対して不当な統制的支配や事業の干渉が加えられることがないように、**社会教育委員が行政をチェックする役割を担っている**ということです。

このため、社会教育関係団体に対する補助金について、**補助の目的や補助対象事業等を明らかにし、補助の目的はあくまで団体による社会教育活動の支援にあり、団体を支配したり内容に干渉したりするものではないことを、社会教育委員に確認していただくことが意見聴取の趣旨**となります。

### 2 根拠法令

#### 社会教育法（抜粋）

（国及び地方公共団体との関係）

第十二条 国及び地方公共団体は、社会教育関係団体に対し、いかなる方法によつても、不当に統制的支配を及ぼし、又はその事業に干渉を加えてはならない。

（審議会等への諮問）

第十三条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和二十三年法律第二百十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

#### 袖ヶ浦市教育振興事業助成金交付要綱（抜粋）

（趣旨）

第1条 市長は、学校教育、社会教育及び社会体育関係事業者（以下「事業者等」という。）が教育の振興を図る目的で行う教育振興事業（以下「事業」という。）に要する経費に対し、予算の範囲内において、袖ヶ浦市補助金等交付規則（昭和49年規則第11号。以下「規則」という。）及びこの要綱に基づき、当該事業者等に助成金を交付する。

(対象事業、経費及び助成額)

第2条 助成の対象となる事業、経費及び助成額は、別表のとおりとする。ただし、別表に掲げるもののほか市長が特別に必要なと認めるときは、助成の対象とする。

別表 (第2条関係)

事業名	助成の目的	助成事業者	助成対象の条件	助成対象経費、助成額
(9) 袖ヶ浦市社会教育関係団体連絡協議会活動費助成金	青少年及び成人の社会教育団体活動を通じ、地域社会における生活文化を創造・発展させるとともに自己教育の学習機会を充実することに助成する。	袖ヶ浦市社会教育関係団体連絡協議会	① 会員が市内在住及び在勤者であること。 ② 社会教育事業を主たる活動とすること。 ③ 学習活動及び教育活動が継続的に行われること。	人件費、報償費、旅費、消耗品費、食糧費、印刷製本費、通信運搬費、手数料、保険料、使用料及び賃借料、備品購入費、負担金 (助成額) 予算の範囲内の額

### 袖ヶ浦市補助金等交付規則 (抜粋)

(目的)

第1条 この規則は、他に特別の定めのあるもののほか、補助金等の交付の申請及び決定等に関する事項その他補助金等にかかわる予算の執行について基本的事項を規定することにより、これらにかかわる予算の執行の適正化を図ることを目的とする。

(補則)

第20条 この規則の施行について必要な事項は、別に定める。

### 袖ヶ浦市補助金等に関する事務取扱規程 (抜粋)

(趣旨)

第1条 この規程は、袖ヶ浦市補助金等交付規則(昭和49年規則第11号)第20条の規定に基づき、補助金等の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 団体補助金 特定の者又は不特定の者を構成員として特定の目的をもって自主的に運営されている団体の活動全般を奨励する目的で支給される補助金をいう。

(2) 事業補助金 個人又は団体の実施する特定の事務又は事業に対して支給される補助金をいう。

(基準)

第4条 補助事業に係る補助基準は別表に定めるとおりとする。ただし、公益その他の必要により財政担当部長が必要と認めた場合は、この限りでない。

別表 (第4条関係)

1 団体補助金

団体種別	団体の内容	補助対象事業費	補助基準率
公的団体	市が行うべき事務又は事業を実施している団体	人件費、事務費、事業費（他で補助されている事業、会費以外の歳入を伴っている事業及び補助金等の名目で再還付されているものを除く。）及び負担金とする	事業費の100%以内（県、その他の公的団体から補助金が支給されている場合にあつては、その金額を控除した額とする。以下同じ。）とする。
私的要素のある団体で行政との関連の強い団体等	市が行うべき事務又は事業を主たる事務として実施している団体、非常勤特別職及びこれに準ずる職員の活動調整の団体であつて、行政との関連の強い団体又は市行政と密接に関係する地域社会奉仕活動を主たる事務として実施している団体		事業費の10分の5以内とする。ただし、行政事務の一端を分担する団体及び公共性の強い団体にあつては10分の9以内とする。
私的要素のある団体で直接又は間接的に行政効果がある団体等	団体構成員の福利厚生、親睦、スポーツ、生産性の向上等個人的な利益を主たる目的とし、その活動により直接又は間接的に行政効果がある団体並びに非常勤特別職及びこれに準ずる職員の活動調整団体であつて親睦及び福利厚生活動が主体の団体		事業費の10分の3以内とする。ただし、地域社会奉仕活動等行政との関連の強い団体、援助奨励的団体及び政策的団体は10分の5以内とする。
私的団体	団体構成員の福利厚生、親睦、スポーツ、レクリエーション等個人的利益を目的とし、その活動により行政効果がない団体		補助しない。

令和4年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

※ 団体種別については別表の「私的要素のある団体で行政との関連の強い団体等」に該当します。

	団体名	交付予定額	目的	活動状況(主な事業等)
1	文化協会	771,000	会員の文化的向上を図り、かつ文化都市建設に寄与することを目的とする。目的達成のため、芸術文化向上に必要な事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸能文化まつり</li> <li>・文化講演会</li> <li>・市民芸術劇場</li> </ul>
2	子ども会育成会 連絡協議会	1,736,000	構成団体相互の連絡連携を強化し、子どもの幸福のために活動する。市内外諸団体機関との連絡調整をはかり、各事業を通じて子ども会及び育成会の発展充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・房総子どもかるた大会</li> <li>・夏季スポーツ大会(グラウンドゴルフ)</li> <li>・ジュニアリーダー養成事業</li> <li>・中央キャンプ大会</li> <li>・ジュニアリーダー事業(クリスマス会 他)</li> </ul>
3	PTA連絡協議会	454,000	市内各PTAとの連絡連携を密にして、相互の発展及び市内各単位PTAの円滑な運営と児童・生徒の健全な育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者研修会、教育懇談会、視察研修</li> <li>・バレーボール及びソフトボール大会</li> <li>・広報発行、広報コンクール</li> <li>・愛のバトロール など</li> </ul>
4	ボーイスカウト育成会	214,000	ボーイスカウトの組織を通じ、青少年が自発的な行動により、自らの健康を築き社会に奉仕できる能力と、人生に役立つ技能を体得し、誠実・勇気・自信および人道主義を把握し、実践できるように教育することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ(各隊、団)</li> <li>・集会事業(クリスマス会 など)</li> <li>・地域事業への協力(公民館まつりなど)</li> <li>・奉仕活動(募金など)</li> </ul>
5	ガールスカウト千葉県第87団育成会	214,000	ガールスカウト日本連盟に加盟し、自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え行動できる女性を育てることを目的とする。育成会会員は87団の活動を支えると同時に自ら地域行事に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ、ハイキング</li> <li>・ガールスカウトカフェ</li> <li>・地域事業への協力(公民館まつりなど)</li> <li>・奉仕活動(募金など)</li> </ul>
6	レクリエーション協会	225,000	本会は、ひろくレクリエーションの普及を図り、地域住民の豊かでうるおいのあるくらしづくりに寄与する事を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レク研修 など</li> <li>・地区住民会議デイキャンプ支援</li> <li>・公民館まつり支援</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ支援</li> </ul>
7	スポーツ協会	3,007,000	体育・スポーツを健全に普及発展させると共に市民相互の精神的融合を図り、体力の向上とスポーツ精神の効用につとめ、明るく住みよい街づくりに寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合開会式</li> <li>・プロ野球招致事業</li> <li>・新春マラソン大会</li> <li>・県民体育大会 参加</li> </ul>
8	少年野球連盟	198,000	本連盟は、少年野球の健全な発展と、野球を通じて少年の体力の向上、スポーツ精神の涵養及び少年相互の親睦の場を設け、もって社会教育の振興と少年の健全育成の推進に寄与することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会(春・夏・秋季)</li> <li>・山ゆり友遊ボール大会</li> <li>・審判講習会</li> </ul>
9	サッカー協会	172,000	少年・少女の心身の健全育成とサッカー競技の普及・振興および大会等を通して近隣市との友好・親善を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会(市・県ブロック など)</li> <li>・イタジャイ杯</li> <li>・選抜チーム派遣</li> </ul>
10	音楽協会	115,000	袖ヶ浦市及び近隣の音楽演奏家・演奏団体並びに音楽愛好家等の連絡を密にすると共にその相互協力によって、音楽の普及・発展に努め「音楽のあふれる街」を創造し、もって袖ヶ浦市の発展に寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期演奏会4回(全体1、合唱1、個人1、邦楽1)</li> <li>・市民音楽フェスティバル(共催)</li> <li>・袖ヶ浦ジュニアオーケストラ定期演奏会(共催)</li> <li>・袖ヶ浦交響楽団演奏会(後援)</li> </ul>
11	ターゲットバードゴルフ協会	97,000	健全なレクリエーション活動の一環としてターゲットバードゴルフの愛好者又は関心をもつ者で構成し、会員の資質の向上、相互間の親睦及びターゲットバードゴルフの普及、振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ターゲットバードゴルフ大会</li> <li>・対外遠征活動</li> </ul>
12	社会教育連絡協議会	3,411,000	各関係団体相互の連絡協力を図り、本市全域にわたる社会教育の興隆発展に資する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体への教育振興助成業務の協力</li> <li>・関係団体が自主的かつ、主体的な事業の展開の協力</li> </ul>

## Ⅱ 社会教育事業

### １ 生涯学習課

●生涯学習課事業一覧（１／３）

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
1	社会教育委員関係費	定例会 第1回 5/19 第2回 7/9 第3回 10/8 第4回 12/10 第5回 書面	13人 14人 15人 13人 15人	1,217
2	生涯学習のまちづくり推進事業	生涯学習推進大会 (表彰のみ) 2月12日	157人	177
		市職員出前講座	92回 1,659人	
3	市民三学大学講座経費	第1回 宮本 延春 (オンライン開催) 第2回 笠井 信輔 (オンライン開催)	307人	963
4	社会教育関係団体振興事業	社会教育関係団体 連絡協議会加盟団体	会員数	補助金
		文化協会	267人	310
		子ども会育成会 連絡協議会	667人	613
		P T A連絡協議会	4,543人	297
		ボーイスカウト育成会	58人	150
		ガールスカウト 千葉県第87団	33人	150
		音楽協会	205人	14
		レクリエーション協会	30人・3団体	225
		スポーツ協会	2,826人	2,929
		少年野球連盟	142人	198
		サッカー協会	400人	172
		ターゲット・ バードゴルフ協会	60人	68
		社教連協事務局	-	3,585
		計		8,711
5	家庭教育総合推進事業	家庭教育推進協議会	3回（書面1回）	3
		家庭教育支援資料配布	通年	

●生涯学習課事業一覧（2／3）

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
6	生涯学習ボランティア促進事業	社会教育推進員 養成講座 5月21日	7人	1,787
		社会教育推進員 全体研修会 書面開催		
		保育ボランティア 養成講座 12月16日	6人	
		ユースボランティア	登録 25人	
		アドバイザーバンク	登録 延べ 26人	
7	ちば施設予約システム管理事業	予約システム運用	通年	7,009
8	生涯学習奨励事業	表彰式 2月12日	個人47・団体3	238
9	施設管理事業	地区会館（2館）	通年	881
10	青少年問題協議会関係費	会議 10月25日	委員16人	42
11	青少年育成関係事業	青少年育成 袖ヶ浦市民会議助成	地区住民会議への 助成	620
		青少年健全育成推進大会 7月3日 中止（※豪雨のため）		
		少年少女発明クラブ助成 中止 （※COVID-19のため）		
12	そでがうらわんぱくクエスト事業	中止 （※COVID-19のため）		0
13	放課後子供教室推進事業	（長浦小） 12月9日 あそボラ!!やかたっ子広場 （昭和小） 12月16日 もりのこクラブ	参加130人	1,245
14	青少年相談員活動事業	代議員会議 4回 定例会議 3回 青少年相談員だより 第47号発行 第20期青少年相談員 活動記録誌「響」発行 3月31日 子どもスポーツ大会 11月28日 支部活動 視察研修・ふれあいフ ェスティバル中止 （※COVID-19のため）	児童生徒・自治会へ 配布・回覧  第20期青少年相談 員他へ配布  111人	1,822

●生涯学習課事業一覧（3／3）

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
15	学校音楽鑑賞事業	長浦中 11月8日 平川中 11月17日	548人	1,001
16	芸術鑑賞助成事業	市民芸術劇場補助事業 (※COVID-19のため)	0人	0
17	芸術活動普及事業	文化芸術事業の後援 (通年) 27件		298
		袖ヶ浦美術展開催の 支援	出品者数 153人 入場者数 2,523人	
18	文化財審議会関係費	審議会 第1回 5/20 第2回 9/3 第3回 12/16 第4回 3/22	7人 7人 7人 7人	213
19	総合的な文化財の 保存・活用事業	文化財調査研究 2件 指定文化財管理 ・補助金交付 23件 出土品再整理 9遺跡 公開展示 1回 鉄製品保存処理 2遺跡	公開展示見学者 200人	4,623
20	埋蔵文化財調査事業	発掘調査 1遺跡 発掘作業 3遺跡 報告書作成 1冊	通年	10,423
21	山野貝塚保存活用事業	現地説明会開催 12月11日 講演会(書面開催) 1月29日	現地説明会 38人	13,307



●市民会館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	事業費 (千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※平川公民館と合同	6月12日～12月22日 中止1回（COVID-19のため）	9回	保護者118人 幼児147人	市民会館14 平川公民館5
2	小学校家庭教育学級	11月17日 中止2回（COVID-19のため）	1回	6人	0
3	中学校家庭教育学級	7月17日～12月15日	5回	40人	26
4	親業訓練入門講座	10月10日、10月17日	2回	22人	88
5	子どもチャレンジ教室	6月19日～12月25日 中止2回（COVID-19のため）	5回	67人	21
6	世代間交流事業 （地区住民会議と共催）	12月11日	1回	59人	-
7	女性セミナー	8月2日～1月25日 中止1回（COVID-19のため）	6回	113人	11
8	男性セミナー	12月12日 中止2回（COVID-19のため）	1回	14人	0
9	舞台コーディネーター養成講座	7月10日～10月9日	4回	43人	60
10	単発講座	中止（COVID-19のため）			0
11	昭和ふれあい教室（高齢者教室）	5月18日～1月14日 中止3回（COVID-19のため）	5回	226人	0
12	地域人材育成講座	12月17日～3月27日	3回	18人	20
13	市民会館活動サークル等展示・発表会（市民会館まつり代替行事）	11月6日・11月7日	2回	1396人	67
14	展示会	通年	8回	71人	-
15	第40回市民音楽フェスティバル （音楽協会と共催）	11月23日 中止（COVID-19のため）			0
16	第34回芸能文化まつり （文化協会と共催）	1月23日 中止（COVID-19のため）			0
17	ファミリー劇場	7月25日	1回	360人	300
18	利用者懇談会	3月11日 2部制	2回	31人	-
19	成人式実施事業	1月9日	1回	133人	559
20	公民館運営審議会	5月20日～3月 書面開催1回（COVID-19のため）	5回	54人	383
21	社会教育推進員活動	通年		9人	-
22	昭和地区住民会議 （坂戸の森みどりの会）活動	通年		22団体	-
23	青少年相談員支部活動	通年		14人	-
24	子ども会育成会支部活動	通年		単位 子ども会 7団体	-

### 3 平川公民館

#### ●平川公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	事業費 (千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※市民会館と合同	6月12日～12月22日 中止1回（COVID-19のため）	9回	保護者118人 幼児147人	市民会館14 平川公民館5
2	中川小学校家庭教育学級	6月30日～12月15日	5回	39人	18
3	平川中学校家庭教育学級	6月30日～12月17日 中止1回（COVID-19のため）	4回	16人	0
4	子どもクラブ	5月2日～12月18日 中止3回（COVID-19のため）	4回	45人	16
5	書き初め教室	12月25日	1回	7人	5
6	女性セミナー	5月27日～12月21日 中止4回（COVID-19のため）	4回	38人	35
7	園芸講座	5月25日～11月29日 中止4回（COVID-19のため）	4回	44人	24
8	単発講座	9月8日～12月9日 中止1回（COVID-19のため）	2回	47人	2
9	うぐいす学級（高齢者学級）	6月10日～12月16日 中止4回（COVID-19のため）	4回	60人	14
10	おでかけ高齢者講座	中止（COVID-19のため）			
11	地域人材育成講座	6月19日～12月13日	3回	18人	30
12	平川公民館作品展示会 （平川公民館まつり代替行事）	11月13日・11月14日	2回	221人	41
13	ロビー展示	通年	17回		6
14	利用者懇談会	3月18日	1回	16人	-
15	成人式実施事業 （平岡公民館と共催）	1月9日	1回	91人	-
16	社会教育推進員活動	通年		9人	-
17	中富地区住民会議 （中富ふれあいの会）活動	通年		16団体	-
18	青少年相談員支部活動	通年		9人	-
19	子ども会育成会支部活動	通年			-

## 4 長浦公民館

### ●長浦公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	事業費 (千円)
1	子育てパパ応援講座	7月31日～12月18日	5回	保護者57人、 幼児73人	21
2	小学校家庭教育学級	7月17日～2月13日 中止1回 (COVID-19のため)	7回	92人	0
3	中学校家庭教育学級	7月17日～12月15日	5回	67人	0
4	わんぱく教室	5月15日～12月27日 中止2回 (COVID-19のため)	6回	123人	32
5	長浦ジュニアお琴教室	5月8日～3月20日 中止4回 (COVID-19のため)	9回	73人	0
6	女性セミナー	5月20日～1月20日	8回	151人	42
7	男性セミナー	5月22日～1月15日	6回	32人	17
8	ながうら遊学塾	6月11日～1月19日	7回	161人	40
9	お正月飾りづくり講習会	12月22日	1回	26人	11
10	長浦さわやかスクール (高齢者教室)	6月15日～1月18日 中止2回 (COVID-19のため)	6回	153人	53
11	地域人材育成講座	10月9日～12月4日	3回	10人	3
12	長浦公民館作品展示会 (長浦公民館まつり代替行事)	11月12日～11月14日	3回	976人	109
13	ロビー展示	通年	11回		0
14	利用者懇談会	3月24日	1回	49人	-
15	成人式実施事業	1月9日	長浦・蔵波 各1回	長浦90人 蔵波129人	-
16	社会教育推進員活動	通年		9人	-
17	長浦地区住民会議 (ながうら青空の会) 活動	通年		各種団体 25団体	-
18	青少年相談員支部活動	通年		22人	-
19	子ども会育成会支部活動	通年			-

## 5 根形公民館

### ●根形公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	事業費 (千円)
1	花まる絵画教室	6月～12月	6回	88人	34
2	子ども絵画教室	5月～12月	9回	120人	54
3	ねがたオープンキャンパス (ねこまる)	8月～12月 中止4回 (COVID-19のため)	6回	60人	27
4	成人絵画教室	5月～2月	10回	71人	65
5	地域再発見講座	6月～3月 中止2回 (COVID-19のため)	7回	64人	12
6	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	5月～3月	10回	287人	39
7	小学校家庭教育学級	7月～12月	5回	13人	0
8	中学校家庭教育学級	7月～12月	5回	13人	0
9	ワーキングママ支援講座	8月～9月	4回	34人	52
10	地域人材育成講座	6月19日、9月30日	2回	172人	109
11	根形公民館まつり代替行事 「根形公民館サークル等展示会」	11月6日、11月7日	2回	1051人	198
12	ねがたファミリーコンサート	8月7日	1回	49人	38
13	ロビー展示	5月～2月	13回		0
14	根形公民館サークル作品展	3月12日～3月20日		461人	18
15	利用者懇談会	3月15日	1回	28人	0
16	成人式実施事業	1月9日	1回	37人	-
17	社会教育推進員活動	通年		9人	4
18	根形地区住民会議 (根っ子の会) 活動	通年		20団体等	-
19	青少年相談員支部活動	通年		8人	-
20	子ども会育成会支部活動	通年		6団体	-

## 6 平岡公民館

### ●平岡公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	事業費 (千円)
1	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座（幼児家庭教育学級）	6月15日～12月12日 中止1回（COVID-19のため）	4回	保護者28人 幼児34人	18
2	小学校家庭教育学級	7月～12月20日 中止2回（COVID-19のため）	3回	36人	5
3	ひらおか子ども教室	7月18日～2月27日 中止2回（COVID-19のため）	4回	59人	27
4	ひらおかハッピータイム （世代間交流事業）	12月18日	1回	27人	10
5	わくわく女性倶楽部	6月1日～2月4日 中止2回（COVID-19のため）	6回	112人	26
6	国際理解セミナー	8月21日～12月18日	5回	73人	50
7	男性のための料理教室	12月11日	1回	10人	0
8	ひらおかシニアセミナー	5月25日～2月 中止2回（COVID-19のため）	6回	119人	25
9	地域人材育成講座	6月19日～12月13日	3回	24人	39
10	みんなの展示会	11月6日～11月7日	2日間	431人	120
11	ロビー展示	通年	136点	7団体	0
12	利用者懇談会	3月18日	1回	26人	—
13	成人式実施事業 （平川公民館と共催）	1月9日	1回	91人	—
14	社会教育推進員活動	通年	—	9人	—
15	平岡地区住民会議 （名幸ヶ丘の会）活動	通年	—	18団体	—
16	青少年相談員支部活動	通年	—	11人	—
17	子ども会育成会支部活動	通年	—	10団体	—

## 2. 郷土博物館事業一覧

No.	事業名	実施内容	実施回数・参加人数	事業費 (千円)
1	博物館協議会	協議会 第1回 7月16日 第2回 11月17日 第3回 書面開催	9人 9人 10人	193
2	博物館運営事業	君津地方公立博物館協議会第1回研修会	9人	5,495
3	調査研究事業	地域の歴史・民俗・自然に関する資料収集・ 保存等の調査 企画展に関する調査		80
4	教育普及事業	博物館講座「袖ヶ浦学」 そではく体験会—古代人の技術に挑戦— 自然と歴史の散策会 中止 (COVID-19のため) 上総掘り体験講座 上総掘り技術記録映像作成 初歩から始める大人のための縄文講座 ～縄 文時代を知ろう！～partⅢ 友の会主催「もっと知りたい講座」 企画展・特別展関連事業等その他各種普及事 業 博図公連携事業（公民館等アウトリーチ） 博物館友の会活動支援 通年 上総掘り技術伝承研究会活動支援 通年	3回 延べ110人 238人 10回 延べ79人 5回 延べ68人 26人 8回 延べ221人 15回 延べ305人 会員63人 会員16人	4,195
5	地域資料管理 活用事業	史料の保存・修復 収蔵庫資料整理及び保存 収蔵資料の調査研究 企画展等開催に伴う収蔵民具・古文書調査 収蔵資料の公開 ホームページリニューアルによる情報発信	修復資料点数 35点	2,691

6	博学連携事業	校外学習支援 アウトリーチ活動（出前展示・出前授業） 学習相談 実物資料貸し出し 図書貸し出し（物流システム利用、ビデオ等） 博物館実習生受入	12校 1,004人 8件 691人 11件 5件 43点 3件 6冊 2校 3人	49
7	展示更新推進事業	常設展示（本館・屋外展示・アクアラインなるほど館・旧進藤家住宅） 企画展『袖ヶ浦の美術 中島敏明展 ー画業50年の軌跡「elegyと慈愛」ー』（令和2年度から継続） 企画展Ⅰ「病と医療」 特別展「かつて見た袖ヶ浦の海 ー海から見つめる袖ヶ浦の100年ー」 企画展Ⅱ（県内巡回展）「らくがく縄文館ー縄文土器のmanaびを楽しむー」 企画展Ⅲ「アクアラインとなるほど館の軌跡」 ロビー展・ミニ企画展	延べ42,405人 2,169人 5,304人 5,641人 3,214人 4,113人 7回 延べ27,021人	3,088
8	市民学芸員協働事業	市民学芸員養成講座 市民学芸員フォローアップ研修 企画展ワーキンググループバス移動研修 こどもの日イベント 中止 （COVID-19のため） 七夕飾り展示作業 十五夜コンサート 中止 （COVID-19のため） 市民学芸員によるお飾り作り体験会 ひな人形展示作業 全体会議・定例会 体験学習協力 万葉植物園整備（万葉グループ活動） 植物画作画活動（葉月の会活動） 地域の史跡・文化財調査（郷土を学ぶ会活動） 企画展ワーキンググループ活動	11回 延べ73人 新規ボランティア登録者 7人 1回 10人 1回 8人 4人 1回 7人 4人 8回 延べ85人 延べ54人 会員数14人 会員数9人 会員数4人 グループ人数13人	728
9	施設管理事業	工事 ・研修室屋上防水改修工事 修繕 ・学芸員室他空調機修繕 ・歴史展示室排煙窓修繕 他 施設設備等維持管理 通年 施設安全点検 通年	1件 11件	27,682

## 2. 図書館事業一覧

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
1	図書館協議会関係事業	7月2日 11月12日 中止 2月22日 (書面会議)	委員9人 0人 10人	131
2	図書館運営事務事業	開館日数 中央・長浦 294日 平川 298日 根形・平岡 299日  団体貸出  貸出点数計	利用者数 119,228人 貸出点数 503,871点  延べ利用数 348団体 貸出冊数 3,580冊  507,451点	64,437
3	図書館資料購入事業  ・図書  ・視聴覚資料  ・マイクロフィルム ・DVD-ROM  ・新聞・雑誌  ・データベース	通年  中央 長浦 平川 根形 平岡  計  ・CD ・DVD  計  計  ・新聞 ・雑誌  ・官報 ・法律情報	市全域  4,535冊 4,609冊 1,274冊 267冊 269冊  計 10,954冊  87点 7点  計 94点  8巻 13点  計 21点  購入数 26紙 152誌	26,111



No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
4	電算処理事業 ・電算システム ・データベース	通年 ・図書館業務用システム一式 ・ホームページ ・新聞記事 ・TOOL i	2紙	14,328
5	読書普及事業 ・こどもの読書週間記念行事  ・おはなし会  ・おはなしのじかん ・夏休みおはなし会 ・ちょっぴりこわいおはなし会 ・えほんのへや ・わらべうたであそぼう ・すきすき絵本タイム ・なつやすみとしゃかんであそぼう ・青空かみしばい劇場 ・袖高とコラボ！クリスマスおはなし会 ・春休みおはなし会 ・出張おはなし会	・スタンプラリー ・記念品プレゼント ・ラウンジ展示クイズ 4月16日～5月23日  中央 25回 長浦 13回 平川 7回  中央 0回  中央 0回  中央 2回 長浦 2回  中央 0回 長浦 0回  長浦 0回  根形 0回 平岡 0回  0回  10月23日  12月24日  3月25日  22箇所	861人 504個 361人  303人 128人 57人  0人  0人  25人 15人  0人 0人  0人  0人  34人  43人  50人  5,816人	585

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
5	・おはなし会ボランティア 養成講座（初級編）	10～1月（全6回）	122人	
	・ブックスタート	通年(18回)	249個	
	・かみのおはなやさん	0回	0人	
	・紙花教室	0回	0人	
	・えほんのふくぶくろ	1月5日～1月14日	122袋	
	・文芸講座	10～11月（全5回）	94人	
	・資料展示	通年（6回）	—	
	・映画会	通年 中央 14回 長浦 14回 平川 3回	302人 364人 34人	
	・シネマトーク	中央 長浦 平川	0人 0人 0人	
	・夏のトショロ月間	7月16日～8月17日	951人	
	・秋のトショロ月間	10月23日～11月21日	1,054人	
	・本・雑誌リユース・デー	12月2日、12月3日 12月5日、12月7日 12月8日	44団体 365人	

### Ⅲ スポーツ振興事業

#### ●スポーツ振興事業実施一覧

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	事業費 (千円)
1	スポーツ推進委員協議会	5回 第1回……4/9 第2回……6/13 第3回……中止 第4回……11/11 第5回……中止	14人 16人 — 19人 —	409
2	県民体育大会選手派遣事業	夏季 中止 秋季 中止 冬季 中止	0人	1,900
3	学校体育施設開放事業	年間を通して	74,694人	1,004
4	学校体育推進事業 ・学校体育指導研修会  ・武道教育推進事業  ・少年スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体研修会 11月</li> <li>・小学校研修会 7～12月</li> <li>実技研修会 6回</li> <li>・外部指導者を活用した授業実践 3回</li> <li>・地域連携指導者派遣 5校、のべ474時間</li> <li>・指導者養成講習会 中止 (COVID-19のため)</li> <li>・レッツトライ! スポーツ教室(5種目) 5～12月</li> <li>野球、卓球、バレーボール男子、バレーボール女子、ソフトボール、</li> <li>・運動部活動社会人活用 (市内中学校4校)</li> </ul>	延べ672人  地域連携指導者 剣道9人 柔道4人  326人  昭和中2人 長浦中4人 平川中4人 蔵波中2人	3,483

No.	事業名	実施期日・回数	参加人員	事業費 (千円)
5	スポーツ・イベント大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新春マラソン</li> <li>・プロ野球招致事業 〈ロッテ主催試合〉中止</li> <li>・オリパラ観戦 中止 (COVID-19 のため)</li> </ul>	377 人	2,920
6	総合型 地域スポーツクラブ 活性化事業	総合型クラブ連協主催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会 4回 第1回・・・4/26</li> <li>第2回・・・7/1</li> <li>第3回・・・11/22</li> <li>第4回・・・2/22</li> <li>・交流大会・・・12/5</li> <li>・ウォーキングフェスタ 中止 (COVID-19 のため)</li> </ul>	市内5クラブの 全会員数 922 人  参加人数 131 人	2,820
7	スポーツ・ レクリエーション祭	市スポレク祭 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ大会 6/13、市陸上競技場</li> <li>・ソフトバレーボール大会 6/13、昭和小体育館</li> <li>・市インディアカ大会 6/13、臨海スポーツセンター</li> </ul> 君津地区スポレク大会 中止 (COVID-19 のため)	107 人  48 人  62 人  —	201

## 令和４年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標

### Ⅰ．基本方針

本市では、令和２年度から令和１３年度を計画期間とする新しい「袖ヶ浦市総合計画」を策定し、市が目指す将来の姿を『みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦』とし、重点的取組の一つとして、“誰もが活躍するまち”の実現にむけ、子育て・教育環境の充実と学びを通じた社会参加の促進を図っています。

近年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により社会経済活動への多大な影響があり、本市教育委員会においても、感染対策を講じながら学校活動や社会体育施設運営を進めてきたところです。今後も教育活動を継続していく中で、感染対策に万全を期し、感染症の状況を見極めながら、柔軟に対応していく必要があります。

今年度は、令和３年度から令和１２年度までを計画期間とし、本市教育行政の施策の方向性と施策を体系的にまとめた『第三期袖ヶ浦市教育ビジョン（袖ヶ浦市教育振興基本計画）』の２年目にあたります。

第三期教育ビジョンは、基本目標に『未来を創る 心豊かでいきいきとした 人づくり』を掲げ、【子ども】【生涯学習】【スポーツ】【文化財・文化芸術】の領域で基本目標を実現するための４つの目標を設定し、様々な施策についての取組を進めます。将来を担う子どもには、「知・徳・体」のバランスの取れた「生きる力」を身に付け、豊かな心とたくましい体を育てていくことを目標とします。また、市民には生涯にわたって自ら学び、その成果を生かすことができる環境づくりを推進します。さらに、それぞれのライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の整備及び文化財の保存・活用、文化芸術の鑑賞機会の充実にも力を入れて取り組みます。

今年度の主な取組について、学校教育では、ＩＣＴ機器の活用をより一層推進するため、学校ＩＣＴインストラクターによる授業支援の活性化を図るとともに、オンライン授業による国内外の児童生徒との交流を図ります。学校体育では、児童生徒のスポーツへの関心と体力・技術の向上を目指します。教育環境の整備では、蔵波地区における児童数増加の対応として、令和６年度の供用開始に向けて蔵波小学校増築校舎の設計を進めてまいります。また、小学校２校及び中学校全校の教室の机を新ＪＩＳ規格に対応した広い天板に更新し、より学習しやすい教育環境の整備を図ります。社会教育施設の環境整備として、平岡公民館多目的ホール吊天井等の耐震対策工事を実施するほか、生涯学習の充実としてインターネットを通じて利用できる電子図書館サービスを試行的に実施します。郷土の歴史と文化財の保存・活用については、国史跡山野貝塚の保存活用のため、整備基本計画の策定や指定地の公有地化及び発掘調査等を実施するほか、郷土博物館の開館４０周年記念企画展等を市民学芸員と協働して実施することにより、市民の社会参加を促進してまいります。

以上、これらのことを踏まえ、本市教育のさらなる発展を目指し基本目標の実現に向け、『令和４年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標』を定め、教育の向上に努めます。

## Ⅱ. 目 標

### 1 心豊かな たくましい子どもの育成を支援します【子ども】

#### (1) 「生きる力」の基礎を培う幼児教育の推進

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる最も大切な時期であるため、幼児教育においては、一人ひとりの発達の段階に応じ、生活や遊びを通じて、健やかな心と体を育み、道徳心を芽生えさせるなど、「生きる力」の基礎を培うことが求められています。

本市では、そうした「生きる力」の基礎を養うため、幼児教育の充実及び特色ある幼稚園づくりを推進します。

また、子どもの発達や学び、指導の連続性を重視し、幼稚園・保育所・小学校の連携を促進します。

さらに、核家族化や少子化の進行に伴う保護者の子育てに関する不安の解消に努めます。

#### ①幼児教育の充実と特色ある幼稚園づくりの推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 「生きる力」の基礎を培う遊びや生活の充実
- ・ 「袖ヶ浦市幼児教育カリキュラム」に基づいた幼児教育の充実
- ・ 「カリキュラムマネジメント」による特色ある幼稚園づくりの推進
- ・ 専門機関及び関係機関との連携
- ・ 教職経験に応じた幼稚園教諭の資質力量を高める研修の充実

#### ②幼稚園と保育所の横の連携と小学校とのなめらかな接続の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 縦横の連携を踏まえた行事等における子ども同士の交流促進
- ・ 相互保育参観や合同研修会、情報交換会を活用した教職員相互の連携促進
- ・ 「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」を生かした幼小のなめらかな接続
- ・ 保育・幼児教育の連携の検討

#### ③幼稚園における子育て支援体制の充実

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 多様なニーズに応える子育て支援体制の充実と活性化
- ・ 各種便り、ホームページ、ポータルサイトによる子育て情報の提供を拡充

## (2) 「生きる力」を育む学校教育の推進

義務教育においては、子どもが生きていることに喜びを感じながら、生涯にわたり学び続け、社会の一員として個性を伸ばしながら自立していくための基礎を学校教育で身に付けられるよう、基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等、主体的に学習に取り組む態度などの確かな学力の育成、豊かな情操や人間性を育む心の教育の充実、心身の健康や体力の保持増進に関する指導の充実など、「生きる力」の育成に努めます。

また、学校生活全般にわたり生徒指導を十分機能させるとともに、教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援と特別支援教育の充実を図り、一人ひとりが持つ可能性を最大限に伸ばす教育を推進します。

さらに、伝統文化や郷土を学ぶ教育を推進し、未来を創る市民の育成を図ります。

加えて、教育課程の編成にあたっては、子どもや地域等の実態を踏まえ、その実施・評価・改善を組織的かつ計画的に実施すること（カリキュラムマネジメント）を通して教育活動の質の向上を図っていきます。

### ①基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等の育成

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ・きめ細かな指導の実施と指導方法や指導形態の工夫・改善
- ・言語環境の整備と言語活動の充実

### ②規範意識の醸成と豊かな情操や道徳心の育成

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・「道徳科」及び学校教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- ・「がうらっ子の心得」を活用した基本的生活習慣の定着
- ・社会体験活動や自然体験活動の推進
- ・「豊かな心」を育む子どもの読書活動の一層の充実

### ③心身の健康の保持増進と体力向上に関する指導の充実

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・望ましい生活習慣を身に付ける取組の推進
- ・学校給食センターと連携した食に関する指導の充実
- ・学校体育の指導力の向上と体育科授業の充実
- ・武道教育における指導の充実と社会人指導者の活用促進

- ・運動部活動支援のための地域の人材の活用促進
- ・体育の生活化による体力、運動能力の向上

#### ④一人ひとりの自立を育む生徒指導の充実

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・生徒指導の機能を生かした教育活動の展開と生徒指導体制の確立
- ・学校・家庭・地域・関係機関等との連携のさらなる強化
- ・児童生徒指導センターによる問題行動や児童生徒の安全確保への対応支援
- ・いじめや暴力行為を許さない学校風土の醸成
- ・いじめ問題への取組に関する広報啓発活動の充実

#### ⑤教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援の充実

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・相談しやすい学校風土の醸成
- ・学校及び総合教育センターにおける教育相談体制の充実
- ・教育支援教室「のぞみ学級」での実態に応じた、より効果的な支援の充実

#### ⑥一人ひとりの能力や可能性を伸ばす特別支援教育の充実

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・通常学級における特別支援教育の推進
- ・特別支援学級の指導の一層の充実
- ・学校全体及び関係機関等と連携した特別支援教育体制の拡充
- ・特別支援教育に関する教職員研修による専門性の向上
- ・日本語以外の母国語を使用する子どもへの支援

#### ⑦伝統文化や郷土を学ぶ教育の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・副読本「わたしたちの袖ヶ浦」の活用
- ・伝統文化を学ぶ教育の推進
- ・学校、博物館、図書館、公民館等が連携した郷土の学習の推進
- ・子どもの伝統文化活動への参加及び発表の場の創出



### (3) 社会の変化に対応する学校教育の推進

AIなどに代表される、新しい知識・情報・技術が社会のあらゆる領域での活動の基盤となる知識基盤社会を迎えるなど、社会変化が急速に進んでいます。子どもがその変化を前向きに捉え、豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を育成することが求められています。

本市では、こうした社会の変化に対応する教育に力を入れることにより、自らの生活や将来を考える力を高め、意欲と実践力をもった子どもの育成を目指します。

#### ①探究型の学力を育む読書教育の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・学校図書館の学習・情報センター機能の拡充と「調べ学習」「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」の推進
- ・「人」「もの」「情報」のネットワークの拡充
- ・「学び方ガイド」を活用した学び方の指導の充実
- ・学校図書館を支援する学校図書館支援センターの充実

#### ②情報活用能力を育む情報教育の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・タブレット、情報通信ネットワークを活用した学習活動の充実
- ・発達段階に応じた情報活用能力の育成
- ・情報モラル指導の充実
- ・教職員のコンピュータ・リテラシーの向上

#### ③社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・特別活動を要とした、発達の段階に即したキャリア教育の推進
- ・家庭・地域と連携した活動の場づくりの推進

#### ④コミュニケーション能力を育む外国語教育の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・外国語活動や英語の授業における工夫・改善（小学校）
- ・英語で身近な事柄についてコミュニケーションが図れる能力の育成（中学校）
- ・母国「日本」、郷土「そでがうら」の伝統文化や歴史等に関する学習の充実
- ・ALTを活用した外国語教育・異文化理解教育の充実

#### (4) 学校の教育力の向上

子ども一人ひとりの健やかな成長を育むためには、教職員が自己研鑽に励み、指導力の向上に努めるとともに、教職員の力を結集し、学校全体の教育力を高める必要があります。

本市では、教科などの専門性を高めるための研究や研修の充実を図るほか、次代を担うミドルリーダー層や若年層の教職員の育成に取り組みます。

また、子どもたちの発達や学び、指導の連続性を持たせるために、幼稚園・保育所・小学校・中学校の連携を推進します。

さらに、教職員が子ども一人ひとりに向き合える環境づくりを進めるとともに、地域に開かれた学校として、積極的な情報公開と学校評価の活用及び学校運営の改善を図り、学校の教育力の向上を図ります。

##### ①教職員の指導力の向上

###### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ミドルリーダー層及び若年層教職員の指導力向上に向けた教職員研修の充実
- ・教科指導、道徳、外国語活動等の研修の充実
- ・今日的な教育課題や教職員のニーズに応じた研修の充実

##### ②学校間の連携の推進

###### ○教育ビジョンに示された施策

- ・行事等における子ども同士の交流促進
- ・相互授業参観や合同研修会、情報交換会の実施

##### ③教職員が子ども一人ひとりと向き合える環境づくり

###### ○教育ビジョンに示された施策

- ・行事の精選、重点化、ゆとりある教育課程の編成
- ・校務支援システムやICTを活用した学校事務効率化の推進
- ・学校に対する要望への組織的な対応

##### ④地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進

###### ○教育ビジョンに示された施策

- ・積極的な学校情報の公開（ホームページ・各種便りの活用）
- ・学校評価の活用による学校運営の改善（積極的な公表）

## (5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備

近年、子どもが巻き込まれる犯罪が多発する傾向にある中で、子どもの安全を守る取組は、さらにその重要性が増しています。地区住民による登下校時の見守り活動やスクールサポーターによる不審者対応訓練の実施など、学校・保護者・地域住民の連携と協力による子どもを守る取組が必要とされています。

学校施設の整備については、老朽化した設備の改修、学校環境の改善等を計画的に進めていきます。

また、国際化や情報化社会が急速に進展する中で、児童生徒の情報活用能力を育む学校ICT化を推進し、質の高い教育環境の整備を進めます。

さらに、社会的、経済的格差の進行が指摘されている中、家庭状況に左右されることない教育機会の均等を図るために、要保護・準要保護の児童生徒に対する援助費の支給や奨学金の貸付等の支援を行います。

### ①安全・安心な教育環境の維持管理

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 学校施設の適正な維持管理と環境の整備
- ・ 各施設の定期的な安全点検の実施と改善

### ②子どもの安全を守る方策の強化と活用

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 警察やスクールサポーター等との連携と不審者対応訓練の実施
- ・ 「危機管理マニュアル」を活用した職員研修の実施
- ・ 袖ヶ浦市通学路安全対策協議会による通学路の安全対策の強化
- ・ 「学校連絡メール」の活用

### ③安全・安心な学校給食の充実

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 安全・安心な学校給食の充実
- ・ 食物アレルギーへの対応

### ④時代の変化に対応した質の高い教育環境の整備

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 情報機器や情報ネットワーク等、学校のICT環境の充実
- ・ 学校図書館の学習・情報センター機能の拡充とネットワークの活用
- ・ 教育課程の展開に寄与する学校図書館支援センターの充実

## ⑤教育機会均等の確保

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・要保護・準要保護児童生徒援助費の支給
- ・奨学資金の貸付

## 2 人生 100 年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します

### 【生涯学習】

#### (1) 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

市民一人ひとりの生涯にわたる主体的な学習活動を支援します。人生 100 年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供や、環境の整備を行います。また、多くの市民が学びの成果を地域で活かし、地域の課題に取り組み、人と人がつながり、支えあう活動を支援します。

#### ①市民への学習機会の提供と情報の発信

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・公民館、図書館、博物館の講座等の充実
- ・生涯学習情報の収集とホームページ、SNS等様々なメディアを活用した情報の発信
- ・学習相談の充実
- ・市民の学習活動への支援

#### ②市民に親しまれる図書館活動の充実

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・市民の多様な学習意欲に応える図書館サービスの充実
- ・市民の課題解決を支援する資料提供や講座等の充実

#### (2) 家庭と地域の教育力の向上

保護者が抱える子育ての不安や悩みに対応し、相談の場づくりや情報提供を充実させるとともに、子育てや家庭教育に関する学習の機会を提供します。また、地域全体で心豊かな青少年育成に取り組みます。

### ①家庭の教育力向上のための支援

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・家庭教育学級の充実
- ・家庭教育推進協議会の充実・活性化
- ・子育て情報の資料の活用

### ②子ども読書活動の推進

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・保育所・幼稚園・小中学校等との連携による取組の充実
- ・ブックスタート事業やおはなし会の充実
- ・発達年齢に応じたおすすめ図書リスト等の発行

### ③地域の教育力の向上

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・公民館における青少年教育推進事業の充実
- ・青少年健全育成団体の活動への支援
- ・地区住民会議における情報交換の充実
- ・地域の人材による学習活動の推進

## (3) つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われてしています。

そのため、自分が暮らす地域の課題や生活上の課題を学習テーマとした講座を開催し、受講者自身の活動へつながるよう支援を行います。そして、受講者の学習意欲の向上と生きがいや充実感を促進します。

また、市内連携の一層の推進と社会教育関係団体や社会教育推進員等のボランティア団体との連携により公民館活動を充実させ、住民主体の社会教育活動を推進します。

### ①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

#### ○教育ビジョンに示された施策

- ・地域課題等を学ぶ公民館講座の実施
- ・住民が主体となった活動への支援
- ・人と人をつなぐ公民館活動の充実

## ②社会教育関係団体の活動への支援

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・社会教育関係団体等の活動への助言
- ・社会教育関係団体連絡協議会への支援

## ③学びを支える地域人材の育成と活動の促進

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・社会教育推進員への活動支援
- ・生涯学習ボランティア養成講座の実施
- ・学びを支える人材の確保と育成

## ④社会教育施設の環境整備

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・施設の適正な維持管理
- ・施設の定期的な安全点検の実施と改善
- ・施設予約システムの運用

## 3 ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を推進します【スポーツ】

### (1) 市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめる環境の整備

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵（かん）養等のために個人や集団で行われる身体活動であり、市民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものになっています。

市民誰もが、それぞれのライフスタイルに応じて、スポーツ・レクリエーションに親しみ、心身ともに健やかな生活が送れるよう、地域における活動を推進し、気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境整備を図ります。

スポーツ・レクリエーションの環境の整備に当たっては、スポーツ・レクリエーションを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点で推進します。

## ①スポーツ・レクリエーション関係団体等との協働

(「する」「みる」「ささえる」)

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 総合型地域スポーツクラブ活性化事業の充実
- ・ 市民誰もが参加できるスポーツ・レクリエーションの機会の提供  
(ウォーキングフェスタ、交流大会 等)
- ・ 各種スポーツ・レクリエーション関係団体との連携
- ・ スポーツ推進委員・生涯スポーツ公認指導員等の養成
- ・ スポーツボランティアの育成

## ②市民の健康づくり・生きがいづくり

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ スポーツを通じた健康づくり・生きがいづくり促進
- ・ 年齢や障がいの有無に関わらず参加できるスポーツ・レクリエーションの機会の提供
- ・ 関係機関・団体との連携・協賛

## (2) スポーツ・レクリエーション施設の環境整備

スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる市内のスポーツ・レクリエーション施設を利用者が安全に安心して利用できるよう、指定管理者と連携して、適切な維持管理を実施します。

施設の整備等については、必要な改修や修繕を計画的に行い、安全・安心なスポーツ・レクリエーション環境の整備に努め、老朽化の著しい施設の改修については、将来を見据えた方針を検討します。

また、指定管理者と連携して施設の利用促進を図り、施設の効率的な運営に努めます。

## ①スポーツ・レクリエーション施設の適切な維持管理と改修・整備の実施

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・ 指定管理者と連携した施設の適切な維持管理
- ・ 指定管理者と連携した計画的な改修・整備の実施
- ・ 老朽化した施設の将来計画の検討

## ②スポーツ・レクリエーション施設の利用促進

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・指定管理者、各種スポーツ・レクリエーション関係団体との連携による利用促進
- ・学校体育施設開放事業の推進

### (3) スポーツツーリズムの推進

市内の社会体育施設を活用し、大会や合宿の開催を誘致することで、「みる」スポーツの機会を市民に提供するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげていきます。

#### ①各種公式戦やスポーツ大会・イベント等の誘致の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・各実施団体との協賛・支援

#### ②市内の社会体育施設を活用したスポーツ合宿の誘致等の推進

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・各種団体や指定管理者との連携によるPR活動や環境整備

## 4 文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します

### 【文化財・文化芸術】

#### (1) 郷土の歴史と文化を学び、伝える活動の推進

社会が急速に変化する中で、市民が「心のよりどころ」を持ち、郷土の歴史と文化について理解を深めることは、本市の未来を創る上で重要なことです。

そのため、国史跡山野貝塚をはじめとした市内の文化財を保護し、研究を進め、活用を促進する活動を市民との協働により行います。

また、郷土博物館は、蓄積した地域資料と情報・人材を活用し、地域交流・世代間交流の拠点を目指すとともに、後世に伝える活動を推進します。

#### ①国史跡山野貝塚の保存・研究・活用

##### ○教育ビジョンに示された施策

- ・山野貝塚の保存活用事業の実施
- ・山野貝塚の内容確認調査・整備に伴う調査の実施
- ・山野貝塚の整備基本計画の策定と整備の実施



・山野貝塚ボランティアの募集・講座の開催

## ②文化財の保存・活用

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・市指定文化財の指定及び保存管理への支援
- ・地域の文化財の公開や活用の促進
- ・未指定文化財の調査・研究

## ③無形民俗文化財の保護と継承

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・無形民俗文化財等の周知
- ・無形民俗文化財の活動及び継承への支援
- ・上総掘り技術伝承団体に対する支援

## ④市民とともに歩む博物館活動の充実

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・地域資料と情報の収集・保存・管理・活用
- ・ボランティア等の育成と博物館活動を通じた生きがいの醸成
- ・博物館の資料と人材を活用した地域交流・世代間交流の促進
- ・誰にでもやさしい博物館活動の実践
- ・「袖ヶ浦市史研究」の刊行と地元研究者の育成

## (2) 地域に根差した文化芸術活動の推進

多くの市民が、気軽に優れた文化・芸術に親しみ新たに参加することができる機会を提供するとともに、多種多様なジャンルの創造活動を行う市民への支援や、活動の成果を発表する機会を提供します。

また、新たに文化芸術活動を行う市民へきっかけづくりとして、すでに文化・芸術活動を行う市民とともに、体験教室を開催します。

さらに、優れた文化芸術活動を行う団体を支援し、鑑賞の機会の充実に努めます。

## ①文化・芸術振興のための市民活動の支援

### ○教育ビジョンに示された施策

- ・市民の文化・芸術活動や文化芸術団体の事業の支援
- ・文化芸術活動を行う市民・サークル・団体等への発表の機会の提供

②文化・芸術鑑賞機会の充実

○教育ビジョンに示された施策

- ・市民が身近で鑑賞できる展覧会等の開催
- ・あらゆる世代を対象とした鑑賞機会の提供

## 第41期（令和4年度）市民三学大学講座実施要項

### 1 主旨

生涯学習によるまちづくり推進のために、教育委員会としては、市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援を通じて、お互いの学びを社会に還元していく「知の循環型」社会づくりを目指している。

現代においては、少子高齢化・都市化が進んでいる一方で、最新の情報を即座に手に入れることのできるネット社会は、それらを上回る劇的な早さで発展を続けており、人々の生活の多くの場面がインターネット上でのやりとりで完結する時代となっている。それに伴い、実際に体験する・生で本物と出会う“機会”が得難い世の中になった。

その一方で、多くの人々はその“機会”があることを質の高い生涯学習と捉え、学びを続けていきたいという高い要求を持ち続けている現状がある。

様々な領域で活躍している第一人者、著名人から直に学ぶ経験は、市民が求めている新たな時代に対応するための知識や自らを高めるための学習につながり、人間性豊かな市民の育成に結び付いている。

### 2 学習領域及び内容

・市民の幅広いニーズ等に応じ、多くの市民が参加できるように、様々な領域・多岐に渡る下記のような内容で実施する。

- (1) 生涯学習の本質に沿っているもの
- (2) 社会情勢を踏まえた、市民のニーズに基づくもの
- (3) 社会情勢を踏まえたタイムリーな内容のもの
- (4) 社会教育機関等での学びにつながっていくもの

### 3 対象

・市内在住・在勤・在学者等で、学ぶ意志のある者

### 4 会場

・袖ヶ浦市民会館大ホール

### 5 講座回数及び講演時間

- ・年間2回実施
- ・1講演あたり1時間30分を基本とする。

### 6 各機関との連携

- (1) 第1回は青少年健全育成推進大会の記念講演とする。
- (2) 第2回は生涯学習推進大会の記念講演とする。
- (3) 各回において、社会教育事業等の情報提供の場を設ける。

### 7 講師について

・別紙参照

**第41期(令和4年度)市民三学大学講座**

回	日時	ジャンル	講演内容	講師	年齢	肩書き
1 教育	7/2(土) 14:30~16:00 ☆市民会館大ホール		<b>【対象】</b> ●青少年団体等の関係者(保護者、学校関係者、PTA) <b>【講師選定のポイント】</b> ◎指導者向けの話ができる方 ◎青少年関係の諸問題とその解決方法に言及できる方			
	※青少年健全育成推進大会記念講演	子育て	子どもの才能の見つけ方、伸ばし方 ～明るく、楽しく、あきらめない～	辻井 いつ子	62	ピアニスト辻井伸行氏の母
2 生涯学習	2/11(土) 14:30~16:00 ☆市民会館大ホール		<b>【対象】</b> ●生涯学習団体等の関係者(社会教育関係団体所属者、学校関係者、PTA) <b>【講師選定のポイント】</b> ◎生涯を学び続けることの価値について話せる方 ◎自ら人生を楽しんでいる方			
	※生涯学習推進大会記念講演	生涯学習	徳川家康(仮)	河合 敦	57	歴史作家

# 第41期 第1回市民三学大学講座

(青少年健全育成推進大会記念講演)

通算：第282回



今年度の第1回は、辻井いつ子さんを講師にお迎えします。子どもの可能性を信じ、よく見て、褒める子育てで伸行さんを育てた辻井さんから、子どもの才能の見つけ方、伸ばし方について語っていただきます。



## 子どもの才能の見つけ方、伸ばし方

～明るく、楽しく、あきらめない～



講師プロフィール

辻井さんは、フリーアナウンサーとしてご活躍後、ご結婚され、1988年にご長男・伸行さんをご出産されます。生後まもなく全盲と分かり、絶望と不安の中、育児書や子育てマニュアルが全く役に立たないところから、手探りで子育てをスタートされました。

「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに伸行さんを育てられ、生後8ヵ月で伸行さんの音楽の才能を見つけ、プロのピアニストへと二人三脚で歩まれます。

その結果、2009年6月、アメリカで開催された第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで、伸行さんは日本人初の優勝を果たされました。現在は、ご自身のご経験をもとに全国各地で講演活動を行っています。

●主な著書に『今日の風、なに色? CDブック』(アスコム)がある。

- 講師 **辻井 いつ子 氏**  
(ピアニスト辻井伸行氏の母)
- 日時 **7月2日(土) 14時30分～16時00分**
- 場所 **袖ヶ浦市民会館 大ホール**
- 定員 **・会場 300名**  
(事前申込制・申込先着順・入場無料)



- ・オンライン配信 **定員なし**  
(事前申込制・無料)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者数を制限します  
※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、オンライン配信のみとなる場合があります

### 申込み

- ・会場 … **令和4年6月17日(金)まで**に  
下記のいずれかの方法でお申し込みください。
- ・オンライン … **令和4年7月8日(金)まで**に  
下記のいずれかの方法でお申し込みください。

① **申込みフォーム** (二次元コード参照) → →

② **生涯学習課へ電話又はFAX**

③ **生涯学習課、市民会館 又は  
公民館にて申込み**

\*手話通訳あり

\*保育あり (申し込みは6月24日(金)までに生涯学習課へ申込みください。)  
1人あたり利用料：200円。2才以上の未就学児



申込みフォーム

### 青少年健全育成推進大会スケジュール

- 13:00 開会  
袖ヶ浦市青少年育成者感謝状贈呈 他
- 14:00 三学大学受付
- 14:30 記念講演 (第1回市民三学大学講座)
- 16:00 閉会

### 市民三学大学講座のオンライン配信 (録画配信)

市民三学大学講座をオンライン(YouTube)で配信します。

- ・配信期間 7月15日(金)～7月19日(火)
- ・申込期限 7月8日(金)
- ・定員 なし



■ 参加にあたり

～新型コロナウイルス等感染症予防対策を徹底しております～

- 当日はマスクを着用し手指消毒や咳エチケットの徹底にご協力ください。
- 37.5度以上の発熱がある方、体調の悪い方は参加をお断りいたします。
- 参加者同士の距離を保ち、密集状態にならないようご協力ください。
- 感染が疑われる方が当日参加者から発生した場合、保健所等の調査に協力し、連絡先等の情報提供を行わせていただきます。

《 問い合わせ・申し込み 》

袖ヶ浦市教育委員会 生涯学習課

TEL:0438-62-3743 FAX:0438-63-9680

## 令和４年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会実施要項

### 1. 趣旨

次代の担い手である青少年の健全育成が、真にその成果を発揮するためには、地域における住民の日常的な育成活動が活発に行われることが必要である。このため、青少年関係機関、団体等の関係者をはじめ一般市民の参加を求めて、青少年健全育成推進大会を開催し、市民各層の青少年育成運動に対する理解と自覚と積極的参加を促進しようとするものである。

2. 主催 青少年育成袖ヶ浦市民会議／青少年健全育成推進大会実行委員会

3. 主管 袖ヶ浦市教育委員会

4. 日時 令和４年７月２日（土）１３時から

5. 会場 市民会館大ホール

### 6. 参加対象

#### （１）関係委員、団体

社会教育委員、自治連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、君津地区保護司会袖ヶ浦支部、スポーツ推進委員協議会、ガールスカウト千葉県第87団育成会、小中学校長会、サッカー協会、レクリエーション協会、公民館運営審議会、青少年相談員連絡協議会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、ボーイスカウト袖ヶ浦第1団育成会、PTA連絡協議会、少年野球連盟、更生保護女性会、防犯指導員協議会、社会教育推進員、少年補導員、坂戸の森みどりの会、ながうら青空の会、根っ子の会、中富ふれあいの会、名幸ヶ丘の会、その他の社会教育関係団体

#### （２）その他、本大会の趣旨に賛同する市民

## 7. 大会次第

受付	12 : 30 ~ 13 : 00
(1) 開会式	13 : 00 ~ 13 : 35
①開式の言葉	
②主催者あいさつ	
③袖ヶ浦市青少年育成者感謝状贈呈	
④来賓祝辞	
⑤閉式の言葉	
(2) 市民会議会員募集	13 : 35 ~ 13 : 40
(3) 実践発表	13 : 40 ~ 14 : 05
< 代宿太鼓保存会 >	
(4) 大会宣言 ー袖ヶ浦市子育ての提言ー	14 : 05 ~ 14 : 15
(5) 休憩・三学大学受付	14 : 15 ~ 14 : 30
(6) 記念講演 (第1回市民三学大学講座)	14 : 30 ~ 16 : 00
演題    子どもの才能のを見つけ方、伸ばし方	
~明るく、楽しく、あきらめない~	
講師    辻井 いつ子 氏	
※ピアニスト辻井伸行氏の母・元フリーアナウンサー	
(7) 大会閉会の言葉	16 : 00

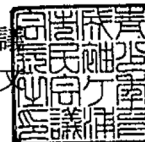
## 報告・連絡（５） 委員の推薦について



青育市第49号  
令和4年3月25日

社会教育委員  
委員長 田中 雪夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議  
会長 二宮 義文



### 令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について (依頼)

早春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、貴団体が所属していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議では、令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会を、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、開催する予定です。

つきましては、貴団体から実行委員を選出していただき、別紙「実行委員推薦書」を提出くださるようお願いいたします。

また、第1回実行委員会議を下記のとおり開催いたします。ご推薦いただいた実行委員の方には、第1回実行委員会議の開催通知を改めて後日送付いたしますので、ご承知おきください。

#### 記

- 1 推薦人数 1名
- 2 提出書類 令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員推薦書
- 3 提出期限 令和4年4月8日（金）
- 4 提出先及び問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会 生涯学習課  
電話 0438-62-3743（直通）  
FAX 0438-63-9680  
Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp
- 5 添付文書
  - ①「令和4年度 青少年健全育成推進大会 実行委員推薦書」（1部）
  - ②参考資料「実行委員の推薦について」（1部）
  - ③市民会議パンフレット（1部）

#### 第1回実行委員会議の日程について

- 日時 令和4年4月22日（金） 午後7時から
- 場所 市役所旧館3階大会議室

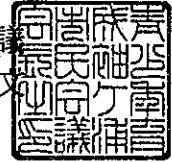




青育市第50号  
令和4年3月25日

社会教育委員  
委員長 田中 雪夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議  
会長 二宮 義文



令和4年度青少年育成袖ヶ浦市民会議の理事について（依頼）  
早春の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、貴団体に加入していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議ですが、理事を「青少年育成袖ヶ浦市民会議規約」の第8条第2項により、各関係団体から推薦された方に務めていただくこととなっております。

つきましては、お手数をおかけいたしますが、令和4年度における貴団体からの推薦者について、別紙「理事推薦書」を提出くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 提出書類 理事推薦書 1枚
2. 提出期限 令和4年5月16日（月）  
※提出期限以降に団体の長が確定する場合は、担当までご一報ください。確定後に推薦書の提出をお願い致します。
3. 提出先及び  
問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課  
〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1 TEL62-3748  
Email [sode30@city.sodegaura.chiba.jp](mailto:sode30@city.sodegaura.chiba.jp)
4. 理事会日程 青少年育成袖ヶ浦市民会議第1回理事会について、下記の日程で開催を予定しております。推薦いただいた理事へは別途通知いたしますが、予めご承知おきください。

日時：令和4年6月1日（水）午後3時から  
会場：袖ヶ浦市役所旧館3階大会議室



令和4年度企画展 I

収蔵資料展

# くらだしおひろめ 2022

おしゃべりな博物館の仲間が  
収蔵庫から  
飛び出してきたよ!

鉄道好きには  
たまらないものも  
あるらしいよ

大正時代の  
おひなさまが  
あるんだって

みねだ ふうこう  
濱田 楓江・  
正木 幽谷を  
ご存知かな?

入場無料

5月1日(日) ~  
7月3日(日)

休館日：毎週月曜日、5月6日(金)

袖ヶ浦市郷土博物館

〒299-0255 千葉県袖ヶ浦市新田 1133 (袖ヶ浦公園内)

開館時間：9:00~17:00 ※入館は16:30まで

TEL0438-63-0811 FAX0438-63-3693

E-Mail : sode65@city.sodegaura.chiba.jp



近年、博物館に寄贈・寄託された資料を中心に、蔵出し・お披露目します！  
資料整理や保管という、博物館のお仕事の裏側もちょっとだけ紹介します！

## 元国鉄職員の宝物

### ーお披露目！細家コレクションー

国鉄職員だった細家さんが、長年にわたって収集したものの一部です。

「そでがうら」をはじめ、「ながうら」や「きさらづ」など、おなじみの駅の駅名板、行先を書いたサイドボードや、ヘッドマークなど、普通では手に入らないお宝が満載です。

どれもが細家さんの鉄道への深い愛情が伝わるコレクションです。

- ・駅名板 ・サイドボード 他

## 学芸員のお気に入り

普段から博物館の資料を手に行っている学芸員のおすすめ・お気に入りの資料を紹介します。おすすめポイントやこだわりの解説と合わせてお楽しみください。

- ・東京湾漁場図（明治41年）
- ・戦前の乗り物絵本
- ・文治五年源頼朝卿奥州征伐ノ図

## 職人道具の粹

寄贈者さんの家は農家ですが、お父さんの代までは農閑期などに依頼されて、木の伐採を行っていました。

実は、とあるBSテレビ番組でも紹介されたという、用途に合わせて作られたさまざまな鋸などの木挽き道具を紹介します。

## 今の姿を永遠に

博物館では、温度・湿度を調整した収蔵庫で資料を保管していますが、発掘調査で見つかった出土品や劣化が進んだものなどは、クリーニングや修復、保存処理が必要な場合もあります。

ここでは、保存処理などにより「未来へ残る永遠の姿」を手に入れた資料とその技術を紹介합니다。

## 旧家のしつらえ

季節の花鳥風月を生活に取り入れる。漢詩に親しみ、故事に倣う。日本人は古来より、そのような風流を楽しみ、生活の潤いとしてきました。

ここでは、地域で旧家と呼ばれた家に残されていた、見事な調度品を紹介します。正木幽谷・嶺田楓江といった、幕末から明治に地域で活躍した文化人たちの作品もあります。

- ・正木幽谷 書の屏風
- ・嶺田楓江の書と正木幽谷の画賛がある襖 他

## 台風後の蔵の中から

令和元年の秋に千葉県を襲った台風15号は、袖ヶ浦市にも大きな被害をもたらし、その後、博物館には「台風で壊れた蔵を解体するので見に来てほしい」という連絡が多く寄せられました。

今回展示するのは、台風15号で壊れた蔵の中から見つかった大正時代の「おひなさま」。大正生まれの姉妹の初節句に贈られ、役目を終えた後も大切に保管されていたものです。

蔵には、今は不要になっていても、その時々で「大切に」と思われたものが保管されています。

## 資料整理の現場から

博物館には、資料整理を専属でしている人がいます。資料整理の最前線だから見つけた、わかったという、現場の人しか知らない、秘密のお話を紹介します。

他にも、市制施行の年、袖ヶ浦公園まつりでお餅をつけて投げられた矢など、思わず「へえ〜」となる資料を紹介します！

## 🚗 アクセス 🚗

### 電車・バスでお越しの方

JR内房線袖ヶ浦駅 南口から日東バス②乗り場  
平川行政センター・のぞみ野バスターミナル行き  
「袖ヶ浦公園」下車

※土・日・祝日は東京ドイツ村行き

### 車でお越しの方

東関東自動車道館山線 姉崎袖ヶ浦ICから約20分  
アクアライン連絡道 袖ヶ浦ICから約15分